

国労

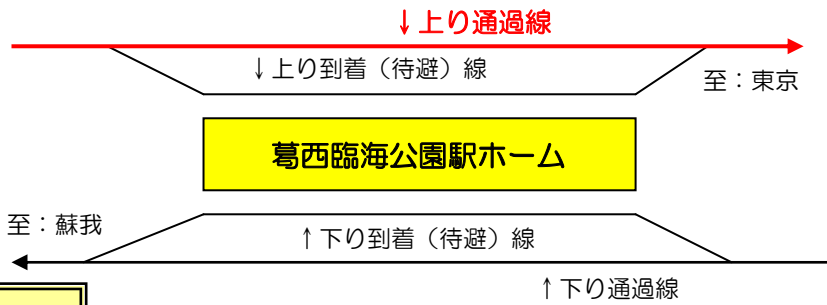
蘇我運輸区分会ニュース

第9回執行委員会② 8月10日（火）13時～蘇我コミュニティセンター



9日のダイヤ乱れで
今月9日、強風によるダイヤ乱れによる混乱が各線区で発生しました。私たちの担当する京葉線も久しぶりに運転見合わせとなったようです。そんな中、快速通

女性客 トイレにも行けず110分停車 葛西臨海公園駅、通過線停車の出来事



過駅である葛西臨海公園の通過線とんでもない事象（指令による人災）が発生したようです。（組合員の報告から）当該快速列車は、葛西臨海公園駅通過線（上の図の赤線）で抑止となり、しばらく停車後に車掌は、女性旅客より「トイレに行きたい」旨の申告を受けました。図を見れば分かる通り、運行上は舞浜〜新木場の駅間かもしれませんが、目の前に駅ホーム

ホームがあるので、車掌も当然のように線路内を歩かせてホームまで行くことを考えていました。が、この時の指令員は頑なにそれを拒み、車掌の懸命の申し出にも関わらず、挙句の果ては「乗務員室内でカーテンを閉め、簡易トイレを使うように」というとんでもない指示を送っています。（男でも無理です！）矢面に立たされ続ける車掌と、当該旅客の立場を思うと、いたたまれません。

トイレ問題を軽く扱うな！
結局、110分停車した後、次の新木場駅まで行き、何とか間に合ったようですが、こんな扱いが許されて良いのでしょうか。おそらくこの指令員は「トイレだから」と

トイレは緊急事態だ！



軽く考えたのだと思いますが、例えば緊急を要するような事象（急病人、怪我人）だったら、有無を言わず係員が線路内を歩くはずで、何故それと同等に考えなかつたのでしょうか。どうか事なきを得たから良かったものの、万が一の事態となったら、人権にまで関わる問題となっていたはずで、現場が見えず、人間の生理現象まで無視し、マニュアル通りにしか動こうとしなかつた今回の指令員の対応に猛省を要求します……！

☆ 「食う・寝る・トイレは譲れない！」指令員さん、旅客も乗務員も人間だってこと分かってますか？！